

## 2016年度 ときわぎ工舎事業報告

### 1. 重点事項の成果と課題

#### (1) 利用者・保護者に対して

利用者個々に目標を明確に示すことや成果を確認することによって、達成感を実感し、その後も意欲的に向かうことができた。また、他の作業班活動を体験的に行うことで、気持ちの切り替えができた。

#### (2) 地域に対して

草刈り等の自治体行事や地域のお祭りには積極的に参加してきた。

#### (3) 就労支援について

2名の就労者を出すことができた。その2名を含め他の就労している方も波風はありながら、辞めることなく頑張っている。

#### (4) 生活ホーム支援

世話人の話し合い等を行うことができた。やつみ寮66歳男性が2016年12月より長期入院となっている(2017年1月一旦退院したが2月末再度入院し現在に至る)。特に高齢の入居者とは通院時に同行し、主治医からの診断や見解を確認する必要がある。

#### (5) 職員集団として

保護者とは気になることがあれば連絡し、早期解決に努めた。ひとり1回の園外研修には参加することができたが、他職員への周知はできなかった。

### 2. 実施した事業

#### (1) 就労移行支援事業(定員15名 契約利用者数19名 17.7名/日)

2名が就労した。現就労者の職場訪問や各家庭への連絡も行ってきた。辞めそうな方にはその都度必要と思われる支援を行って来た。今後は職場開拓に力を入れることが必要。

#### (2) 就労継続支援B型事業(定員15名 契約利用者数20名 13.6名/日)

これまでとは大きくは変わらないが、利用者が意欲的に取り組むことができる作業種や環境を用意してきた。より集中力が持続する仕組みが必要と感じた。

#### (3) 契約利用者市町村内訳

睦沢町9名 茂原市17名 一宮町1名 長生村3名 長南町3名  
いすみ市3名 大多喜町3名

### 3. 運営について(今後の課題)

#### (1) 販売について

- 1) 外販売の販路開拓…茂原カインズ内直売所への納品が増えた。
  - 2) 店舗への集客…定期的に訪れる方が増えた。
- (2) 就労支援について…就労定着については行うことができた。就労先の開拓を強化したい。
- (3) 職員のスキルアップ…個々の園外研修は参加できたが、全体での周知には至らなかった。園内研修の強化が必要。
- (4) 外壁塗装修繕工事を行なった。パン配達車を購入した。